

福島大学地域未来デザインセンター「福島発・立ち直りの6次化プロジェクト」主催行事

双葉地区 福祉と司法の研修会

参加費無料
一部企画のみの参加も
大歓迎

日時：2025年8月29日（金）11時～16時30分
場所：浪江町地域スポーツセンター1階研修室
（〒979-1521 福島県双葉郡浪江町権現堂下馬洗田5-2）

地域では、日々の生活の中で罪を犯してしまう人、裁判や刑期を終えて地元に戻ってきた人も様々な福祉的ニーズを抱えながら暮らしています。そうした人々の安心で穏やかな地域生活のために私たちは何ができるでしょうか。

福島刑務所や福島保護観察所の取組み、リフレクティングの実践、大学生や双葉地区の保護司の活動など、いろいろな観点から一緒に考えてみませんか？

地域の保護司や
支援者・事業所
とつながりたい

拘禁刑？
保護観察？
知らないこと
ばかり...

リフレクティング
を学んで、実践に
取り入れたい！



法務省広報公式マスコット
キャラクター ももちゃん

日程詳細やお申込み
方法は裏面に！

主催：福島大学地域未来デザインセンター「立ち直りの6次化プロジェクト」
（代表：高橋有紀・行政政策学類准教授）・福島保護観察所
共催：一般社団法人8色 基幹相談支援センターふたば
協力：福島刑務所・刑務支所、双葉地区保護司会



● **日程** ※一部企画のみの参加も大歓迎です！

10:45～ 受付開始

11:00～12:30 行政説明～刑務所、保護観察所の取組みについて

福島保護観察所 企画調整課長 下野博史氏

福島刑務所 所長 高野洋一氏

刑務支所 福祉専門官

12:30～13:30 昼休み（昼食は各自でご用意ください。会場外にお出かけされてもかまいません。）

13:30～14:50 双葉地区保護司会、福島大学刑事政策ゼミ生を交えた意見交換

15:00～16:30 リフレクティング研修

講師：大川貴子氏（福島県立医大看護学部准教授、特定非営利活動法人相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会理事長）

トム・アンデルセンが生み出した「リフレクティング」では、相談者（話し手）と面接者（聞き手）との会話が行われた後、この会話について会話するリフレクティング・チームを置き、チームの会話を相談者（話し手）が聞くというプロセスを踏み、相談者（聞き手）の外的会話と内的会話を促進していきます。現在、福島刑務所・刑務支所でも「リフレクティング」が導入されています。

● **お申込み**

下記のGoogle Formよりお申し込みください。（締切：8月20日）

<https://forms.gle/wzew5VgSCK8oSzYd6>



● **お問合せ先**

高橋有紀（福島大学行政政策学類）

✉ y-takahashi@ads.fukushima-u.ac.jp



研修会翌日（8月30日）13時～ならはCANvasにて、第75回“社会を明るくする運動”×国際更生保護ボランティアの日記念「街・夢・みらいーまなびでつながる更生保護シンポジウム」と福島刑務所刑務作業製品即売会を開催します！

興味のある方はこちらも奮ってご参加ください！

シンポジウムの詳細はこちらより⇒

